募集期間を令和2年11月16日まで延長します。

|  |
| --- |
| 令和２年度　大阪府ハートフル企業顕彰　募集要項 |

大阪府では、障がい者雇用の一層の拡大をめざすため、障がい者雇用に関わる特に優れた取組をしている事業主（障害者の雇用の促進等に関する法律第４３条第１項に規定する事業主。以下「企業」という。）を表彰します。

このたび、「大阪府ハートフル企業顕彰」の表彰対象となる企業を募集します。

１　募集期間　：　令和２年９月１１日（金）～同年１１月１６日（月）

２　応募要件

　次に掲げる要件をすべて満たしていること。

　(１)　大阪府内に事務所または事業所を設置していること。

ただし、障害者の雇用の促進等に関する法律第４３条第６項に規定する特殊法

人及び第４４条第１項に規定する特例子会社で大阪府が出資する者は除く。

　(２)　労働関係法規を遵守していること。

　(３)　障がい者福祉関係法規を遵守していること。

　(４)　暴力団員又は暴力団密接関係者と関与していないこと。

　(５)　活動や取組が、以下のいずれかの表彰区分に該当すると認められること。

　　　ア　ハートフル企業大賞

障がい者の雇用の促進に貢献した功績が顕著である。

イ　ハートフル企業チャレンジ応援賞

障がい者雇用の促進に関し先進的又は独自性に優れた取組を行っている。

ウ　ハートフル企業教育貢献賞

障がいがある生徒の職場実習の受入れや雇用等、支援学校等に対して職業教

　　　　育に関する貢献が著しい。

　(６)　過去５年間に受賞歴がある場合の取扱いは、以下のとおりとする。

・ハートフル企業大賞を受賞したことがある場合は、いずれの賞にも応募できない。

・ハートフル企業チャレンジ応援賞を受賞したことがある場合は、ハートフル企業チャレンジ応援賞に応募できない。

・ハートフル企業教育貢献賞を受賞したことがある場合は、ハートフル企業教育貢献賞に応募できない。

３　表彰数

　(１)　ハートフル企業大賞　　　　　　　１者

　(２)　ハートフル企業チャレンジ応援賞　２者以下

　(３)　ハートフル企業教育貢献賞　　　　２者以下

４　スケジュール

　募集開始　　　　令和２年　９月１１日（金）

　応募受付締切　　令和２年１１月１６日（月）１７時必着

　審査部会　　　　令和２年１２月上旬～中旬

　審査結果通知　　令和２年１２月下旬～令和３年１月初旬

５　応募方法

応募用紙に必要事項を記載のうえ、添付書類とともに令和２年１１月１６日（月）（１７時必着）までに、以下の事務局へ持参、郵送、ファクシミリ、またはE-mailにて提出してください。

複数の賞への応募は可能ですが、表彰については１者につき１つの賞の授与となります。

　◇提出書類

　(１)　応募用紙

　　　・「応募票１」～「応募票３」をすべてご提出ください。

　　　　なお、「応募票３」については、応募する表彰区分に応じて様式を選択し、

　　　　必要事項をご記入願います。（複数応募可。）

・応募票の用紙は以下のいずれかの方法により入手してください。

ア　大阪府ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/koyotaisaku/heartfull-kensyo/heartful_r1.html>

　イ　事務局へ請求してください。（平日９時３０分～１７時３０分）

　　(２)　添付用紙

　　　　・会社・団体概要がわかる資料（パンフレット等）

　　　　・「応募票２　障がい者の雇用状況や実習の受入れ状況等」や「応募票３

具体的な取組状況」に記載した内容の詳細がわかる資料

　　　　・取組状況等については、Ａ４用紙２枚（２，５００文字程度）までの要約版をあわせて提出ください。

＜事務局＞

　　大阪府商工労働部雇用推進室　就業促進課　障がい者雇用促進グループ

〒５４０－００３１　大阪市中央区北浜東３－１４　エル・おおさか本館１１階

電 話　 ０６－６３６０－９０７７

ＦＡＸ　 ０６－６３６０－９０７９

Ｅ-mail　shugyosokushin-g04@gbox.pref.osaka.lg.jp

６　評価の方法

　　以下の選定基準に基づき、外部委員で構成する「大阪府障がい者等の職場環境整備

等支援組織認定等審議会障がい者雇用貢献企業顕彰審査部会」による評価等を踏まえ、

知事が各賞の被表彰者を決定する。

　（１）ハートフル企業大賞

　　　①「定量的評価項目」の合計点数の上位５者を選定。

②上記５者について、「定性的評価の視点」を総合的に評価して順位を付け、

順位に応じて配点（個々の取組ごとの評価は行わない。）。

＜配点＞

　　　１位…50点、２位…30点、３位…20点、４位…10点、５位…５点

③「定量的評価」と「定性的評価」の合計点で、受賞候補企業及び次点企業を

決定。

（２）ハートフル企業チャレンジ応援賞

　　　①「定量的評価項目」の合計点数の上位１０者を選定。

②上位１０者について、「定性的評価の視点」を総合的に評価して順位を付け、

順位に応じて配点（個々の取組ごとの評価は行わない。）。

＜配点＞

　　　１位…70点、２位…50点、３位…30点、４位…20点、５位…10点、

　　　６位以下…５点

③「定量的評価」と「定性的評価」の合計点で、受賞候補企業及び次点企業を

決定。

　（３）ハートフル企業教育貢献賞

　　　①「定量的評価項目」の合計点数の上位５者を選定。

②上記５者について、「定性的評価の視点」を総合的に評価して順位を付け、

順位に応じて配点（個々の取組ごとの評価は行わない。）。

＜配点＞

　　　１位…50点、２位…30点、３位…20点、４位…10点、５位…５点

③「定量的評価」と「定性的評価」の合計点で、受賞候補企業及び次点企業を

決定。

【評価基準】

　◇ハートフル企業大賞（表彰数：１者）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価項目 | 定量的評価（主なもの） | 定性的評価の視点（主なもの） |
| 雇用状況・地域への貢献状況（１００点） | ・「令和２年６月１日現在」の障がい者雇用状況・「令和２年５月３１日現在」の障がい者の職場定着状況・「平成３１年４月１日から令和２年３月31日」の障がい者の職場実習や障がい者雇用関連機関等の見学の受入れ数・障がい者の就労施設への発注・物品購入状況 など（５０点） | ・職場環境の整備・作業環境面の整備・業務管理面の整備・人的サポート体制等・関係機関との連携状況・地域社会への貢献に資する取組 など（５０点） |

◇ハートフル企業チャレンジ応援賞（表彰数：２者以下）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価項目 | 定量的評価 | 定性的評価の視点（主なもの） |
| 障がい者雇用に関する独自の取組状況（１００点） | ・大賞と同じ項目を評価し、その点数に３０／５０を乗じて得た点とする（小数点以下は四捨五入）。（３０点） | ・障がいのある方の採用にかかる取組（受入れ環境整備にかかる取組）・障がいのある従業員の職場定着にかかる取組（サポート体制や業務管理他）・障がいのある従業員のキャリアアップ（能力開発）にかかる取組・障がい特性の理解の促進や地域コミュニティとの連携などの取組 など（７０点） |

◇ハートフル企業教育貢献賞（表彰数：２者以下）

・支援学校等とは、支援学校、高等支援学校、知的障がい生徒自立支援コースや共生

推進教室のある学校をいう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価項目 | 定量的評価項目（主なもの） | 定性的評価の視点（主なもの） |
| 職業教育への貢献状況（１００点） | ・障がいのある生徒（支援学校等の生徒）の職場実習受入れ数・支援学校等生徒の職場実習受入れのべ日数 など（５０点） | ・支援学校等の生徒の職場実習受入れ方法・校内作業実習に対する支援方法・卒業生の採用や職場定着に向けた支援学校等との連携状況 など（５０点） |

※障害者の雇用の促進等に関する法律第４４条から第４５条の３までの規定の適用によりその雇用する労働者が法４４条第１項に規定する親事業主、法第４５条の２第１項に規定する関係親事業主又は法第４５条の３第１項に規定する特定組合等のみが雇用する労働者とみなされる事業主（以下「特例子会社等」という。）については、「障がい者雇用状況」、「障がい者の職場定着状況」に関する評価項目の配点は特例子会社等以外の応募者の平均点（小数点以下四捨五入）とする。

７　留意事項

　〇「応募票２」の「７　府施策への貢献」の「③大阪府障がい者サポートカンパニ

ー制度への登録状況」の実績欄のうち、「申請中」とは、令和２年１１月９日（月）までに登録申請書を提出した場合に限ります。

参考：<http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/syuuroushien/syougaisyasapo-tokan.html>

○応募いただいた内容等について、必要に応じて、ヒアリング等による内容の確認や

資料の追加送付等をお願いすることがあります。

　○提出資料、写真等は返却しませんので、ご了承ください。

　○ご提出いただいた書類等に含まれる個人情報の取扱については、大阪府個人情報保

護条例及び大阪府情報公開条例を遵守します。

○ご応募いただいた企業名や活動内容等を新聞、雑誌、インターネット等で公表す

る場合があります。

　○広報物作成における協力（写真・ロゴマーク等の提供、原稿の確認等）をお願いす

る場合があります。

　○取組事例の発表等、セミナーにおける協力（講師派遣、発表資料作成等）をお願い

する場合があります。

　○表彰式の実施については、今後、調整します。

　○大阪府暴力団排除条例第２条第１号から第４号までに掲げる者のいずれかに該当

する場合は応募できません。（該当の有無を確認するため、大阪府から役員名簿等

の提出を求めた場合は、速やかにご提出ください。）

　○表彰内定から表彰式の間、又は表彰後に重大悪質な事案で法令等に違反し、処分を

受けた場合、もしくは下記のような事実が認められた場合、表彰を取り消すことが

あります。

　　　・応募内容に関わる虚偽・不正が発覚した場合

　　　・応募内容が他者の権利を侵害していると認められた場合

　　　・その他、事務局が必要と認めた場合

　○審査に関する問い合わせ、審査結果に対する異議申し立てについては、一切お受け

できません。

定量的評価項目と配点

【大賞の評価項目：計５０点】

「１　障がい者雇用状況」関係　《２０点》

　　■　令和２年６月１日現在の障がい者雇用数について、「障害者の雇用の促進等

　　　に関する法律」（以下「法」という。）第４３条第１項に規定する法定雇用障がい

者数（以下「法定雇用障がい者数」という。）の超過数に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 法定雇用障がい者数超過数（人） | 配点 |
| １ | １ |  |  | １ |
| ２ | ２ |  |  | ２ |
| ３ | ３ |  |  | ３ |
| ４ | ４ |  |  | ４ |
| ５ | ５ | ～ |  | ５ |

　■　令和元年６月１日現在の障がい者実雇用率について、法第４３条第１項に

規定する障がい者雇用率を超過する率に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実雇用率（％） | 配点 |
| １ | ２．２１ | ～ | ２．７５ | １ |
| ２ | ２．７６ | ～ | ３．３０ | ２ |
| ３ | ３．３１ | ～ | ３．８５ | ３ |
| ４ | ３．８６ | ～ | ４．４０ | ４ |
| ５ | ４．４１ | ～ |  | ５ |

■　障がい者雇用数のうち、重度障がい者が占める割合に応じて評価する。

※小数点以下

四捨五入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 重度障がい者の割合（％） | 配点 |
| １ | １ | ～ | １０ | ２ |
| ２ | １１ | ～ | ２０ | ４ |
| ３ | ２１ | ～ | ３０ | ６ |
| ４ | ３１ | ～ | ４０ | ８ |
| ５ | ４１ | ～ |  | １０ |

　　　　※１　重度障がい者：重度身体障害者（法第二条第三号に規定する重度身体

障害者をいう。）、知的障害者（同条第四号に規定する知的障害者をいう。）

又は精神障害者（障害者雇用促進法第三十七条第二項に規定する精神障害

者をいう。）とする。

※２　※１は、障害者優先調達推進法に規定する重度障がい者多数雇用事業

所の定義を参考としたものである。

「２　障がい者の職場定着状況」関係　《５点》

　　■　令和２年５月３１日現在の障がい者の平均雇用継続期間に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 平均継続期間 | 配点 |
| １ | ６か月 | ～ | １年未満 | １ |
| ２ | １年 | ～ | １年６か月未満 | ２ |
| ３ | １年６か月 | ～ | ２年未満 | ３ |
| ４ | ２年 | ～ | ２年６か月未満 | ４ |
| ５ | ２年６か月 | ～ |  | ５ |

※特例子会社等については、「１　障がい者雇用状況」、「２　障がい者の職場定着状況」の評価項目の配点を特例子会社等以外の応募者の平均点（小数点以下四捨五入）と

する。

「３　雇用条件」関係　《５点》

　　■　賃金の支払い額が最低賃金を上回っているかどうかで評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 賃金の支払い額 | 配点 |
| １ | 最低賃金を超えている | ５ |

「４　職場実習・見学の受入れ状況」関係　《６点》

　■　「平成３１年４月１日～令和２年３月３１日」の期間の受入れ人数に応じて

評価する。

　　□「①障がいのある人の職場実習の受入れ人数」

　　　　　※職場：大阪府内に設置されている事務所・事業所

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受入れ数（人） | 配点 |
| １ | １ | ～ | ３ | １ |
| ２ | ４ | ～ | ６ | ２ |
| ３ | ７ | ～ |  | ３ |

□「②府内の障がい者の就労施設・支援学校等の職員の見学・実習・研修の受入

れ人数」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受入れ数（人） | 配点 |
| １ | １ | ～ | ３ | １ |
| ２ | ４ | ～ | ６ | ２ |
| ３ | ７ | ～ |  | ３ |

「５　地域への貢献状況」関係　《３点》

■「平成３１年４月１日～令和２年３月３１日」の期間の状況について

評価する。

□「府内の障がい者就労施設への発注・物品購入額」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 発注等実績（円） | 配点 |
| １ | １ | ～ | １０万未満 | １ |
| ２ | １０万 | ～ | ２０万未満 | ２ |
| ３ | ２０万 | ～ |  | ３ |

「６　府施策への貢献状況」関係　《１１点》

　　□　「①大阪府精神障がい者社会生活適応訓練事業の協力事業所登録」

　　　■　応募日時点の登録状況に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 登録状況 | 配点 |
| １ | 有 |  |  | ３ |

□　「②大阪府及び府内市町村主催の研修会等への講師派遣」

■　「平成３１年４月１日～令和２年３月３１日」の期間の状況について

評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実績状況 | 配点 |
| １ | 有 |  |  | ３ |

□　「③障がい者サポートカンパニー制度への登録」

　　　■　募集締切日時点の登録状況に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　 | 登録状況 | 配点 |
| １ | 登録済 |  | （一般登録） | ２ |
| ２ | 登録済 |  | （優良登録） | ５ |

定量的評価項目

【チャレンジ応援賞の評価項目：計３０点】

　「大賞」と同様の評価項目で配点し、その合計に３０／５０を乗じた点数とする。

　ただし、小数点以下は四捨五入。

定量的評価項目

【教育貢献賞の評価項目：計５０点】

「１　府内の支援学校等への貢献状況」関係　《４２点》

・支援学校等とは、支援学校、高等支援学校、知的障がい生徒自立支援コースや

共生推進教室のある学校をいう。

・「平成３１年４月１日～令和２年３月３１日」の期間の状況について評価する。

□「①支援学校等の職場実習の受入れ校数」

■　受入れ学校数に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受入れ学校数（校） | 配点 |
| １ | １ |  |  | １ |
| ２ | ２ |  |  | ３ |
| ３ | ３ | ～ |  | ７ |

　□「②障がいのある生徒の職場実習の受入れ人数」

■　受入れ人数に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受入れ数（人） | 配点 |
| １ | １ |  |  | ３ |
| ２ | ２ |  |  | ６ |
| ３ | ３ |  |  | ９ |
| ４ | ４ |  |  | １２ |
| ５ | ５ | ～ |  | １５ |

　□「③障がいのある生徒の受入れのべ日数」

■　受入れ日数に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受入れ日数（日） | 配点 |
| １ | １ | ～ | ３未満 | ２ |
| ２ | ３ | ～ | ６未満 | ４ |
| ３ | ６ | ～ | ９未満 | ６ |
| ４ | ９ | ～ | １２未満 | ８ |
| ５ | １２ | ～ |  | １０ |

□「④支援学校等への訪問」

■　「有」について評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 該当の有無 | 配点 |
| １ | 有 |  |  | ５ |

□「⑤校内作業実習に係る助言や材料、備品等の提供」

■　「有」について評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 該当の有無 | 配点 |
| １ | 有 |  |  | ５ |

＜大賞・チャレンジ応援賞と共通項目＞

「２　職場実習・見学の受入れ状況」関係　《３点》

　■　「平成３１年４月１日～令和２年３月３１日」の期間の受入れ人数に応じて

評価する。

□「府内の障がい者の就労施設・支援学校等の職員の見学・実習・研修の受入

れ人数」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受入れ数（人） | 配点 |
| １ | １ | ～ | ３ | １ |
| ２ | ４ | ～ | ６ | ２ |
| ３ | ７ | ～ |  | ３ |

「３　府施策への貢献状況」関係　《５点》

□　「障がい者サポートカンパニー制度への登録」

　　　■　募集締切日時点の登録状況に応じて評価する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　 | 登録状況 | 配点 |
| １ | 登録済 |  | （一般登録） | ２ |
| ２ | 登録済 |  | （優良登録） | ５ |